

第五十九回
帝國議會
貴族院
衛生組合法案特別委員會議事速記錄第六號

昭和六年三月十八日(水曜日)午前十時十九分開會

○委員長(侯爵大久保利武君) ソレヂヤ是カラ開會イタシマス

○國務大臣（安達謙藏君） 私皆サンニ御断
リ申上ゲナケレバナリマセヌ、此衛生ニ關

スル法案ハ同一委員ニ付託ニナッテ居リマス、ケレドモ一度モ出マセヌデ缺席イタシ

マシテ誠ニ恐縮デゴザイマス、謹ンデ御断
リ申シテ置キマス、實ニ多忙デアリマシテ、
丁度イツモ折悪シク此會ト矛盾イタシマス
爲ニ、殊ニ衆議院ノ方ハ私行カナケレバナ
ラナイコトバカリデアリマスカラ、是マデ
缺席ヲ致シマシタ

○委員長(侯爵大久保利武君) 前回ノ寄生

モ御見エニナツテ居リマスカラ、尙ホ此法案

○森田福市君 政府ノ方ニ御尋ネスルノデ

○森田福市君 政府ノ方ニ御尋ネスルノデ
アリマスガ、此施行規則ノ第二條ヲ……此間
ノ質疑應答ノ續キ見タヤウナモノデアリマ
スガ、之ヲ第五條ノ中ヘ入レタラドンナモ
ノデスカ、第五條ノ中ニ第一條ノ四分ノ一
以上ト云フコトヲ入レテシマヘバハッキリ

○政府委員(赤木朝治君) 是ハ衛生ニ關シ
マスル此種ノ法律ノ、府縣ガ市町村ニ對シ
マスル補助ノ規定ハ他ニ幾ラモ例ガアリマ
スノデ、實ハ其例ニ依リマシタノデアリマ
ス、各種ノ法律ガ皆ナ斯ウ云フヤウニ命令
デ規定スルコトニナッテ居リマスノデ、是ダ
ケ特ニ法律ニ入レル必要モ無カラウカ、斯
様ニ感ジマシテ命令ノ方ニ規定スルコトニ
シタ次第デアリマス

○森田福市君 是ハ勅令デゴザイマセウ
ガ、勅令ニシテ置クト云フコトハ、治療ニ
關スル費用ハ支出額ノ四分ノ一以上、豫防
ニ關スル費用ハ支出額ノ六分ノ一以上トア
ルノデアリマスガ、若シ市町村ノ、公共團
體ノ支出額ガ非常ニ多クナッタ場合ニハ府
縣ガ其命令ニ依ル補助ニ、豫算ノ關係上因
タヤウナ場合ニハ此勅令ハイツデモ議會ニ
關係ガ無イノデアリマスカラシテ、簡單ニ
改正ガ出來ル、サウ云フ場合ニハ非常ニ地
方ノ者ハ經濟上公共團體ガ困ッテ來ル、又先
ニ御話ノ慣例ダト仰シヤルガ、必シモ慣例
ニ倣フコトハナイ、惡イ慣例デアルナラバ

イ、併シ慣例ガアルカラ、良イカ悪イカ知
ラヌガ、是非慣例デナケレバナラヌト仰シ
ヤルノデアリマスカ、此程度ノ施行規則ナ
ラバ法律ニ入レテシマヘバ宜イ譯デアリマ
ス、私ハ此點伺ヒタ一、ソレカラ本法ノ施
行期日ナント云フモノハ各條毎ニ勅令ヲリ
テ之ヲ定ムトアリマスガ、是モ質問應答ニ
依テ政府ノ腹ノ中モ分ッテ居ル、第七條が
問題ニナッテ居ル、併シ國民ノ方カラ言フト
國民ノ代表者タル我ニカラ言フト、七條ニ
最モ力ヲ入レナケレバナラヌ、七條ト云フ此
モノダケヲ抜イテ他ノモノダケ、或ハ他ノ
條項何レニアルカ知ラヌガ、併シ之ヲ此條
ニシテ置クナラバ、本法施行ノ期日ハ各條ニ
ニ付キ勅令ヲ以テ定ムトコロニ希望條件ナ
ヤ、附帶決議ヤ、政治道徳上ノ約束ヲシテ
見タ所デ事實實際ニ於テハ、何等關係ガ無
イ、御承知ノ通り今ノ議會ニ於テ希望決議
ヲシタリ、附帶條件ヲ屢々豫算總會デモ本
會デモシマスガ、曾テ一回モ行ハレタコト
ガナイ、私ハ之ヲ以テ見テモ斯ウ云フヤウ
ニナッタ以上ハ、之ニ對シテ見テ異論ヲ言フ
譯ニイカヌ、都合ニ依テ政府ハ斯ウシタ、
已ムヲ得ヌ、又再ビ同ジ責任ノ位置デ此論

議ガ出來ルヤラ出來ヌヤラ御互ニ分ラヌノ
デアリマスカラシテ、私ハ此問題ヲ思フノ
ニハ第五條ノ方ヘ持ツテ行ツテ今ノ公共團體
ニ府縣ガ補助ヲシテヤル額ヲ明記シテ、仕
舞ヒノ本法施行期日ニ於テハ矢張リ一本ニ
シテ、交付スル場合ニハ交付スルガ、政府
ノ豫算ガ無カツタナラバ、暫ク交付ヲ御見合
セニナル、或ハ斯ウ云フコトハ撤回ナサレ
バ結構デアリマスガ、ソレハ都合ガ悪カラ
ウシ、寄生蟲豫防法ハ必要ナモノデアルカ
ラ、要ハ地方ノ經費ノ嵩ムコトノミヲシテ、
國費ノ負擔ハシテヤル段ハ都合ガ惡イト云
フヤウナコトデ……是ハ車ノ兩輪ノ如ク同
ジヤウニ併行シテ行カケレバナラヌ、之
ニ對シテ腹藏ナイ、内務大臣ガ居ラレマス
カラ斯ウ云フ問題ハドチラガ宜イカマア委
員會デナク、之コソ四角張ッタ話デナク懇談
的デモ宜イト思ヒマスガ……

ゲテ、或ハ悪イ例ナラ止メタラ宜シイト云
フ御話ガ出ルカトモ存ズルノデアリマス
ガ、是モ例ヘバ花柳病豫防法ノ如キ矢張リ
斯ウ云フ例ニナッテ居リマスノデ、斯ウ云フ
法律ハ全部施行スルト云フコトハ、一時ニ
施行スルト云フコトハ望マシイコトデゴザ
イマスケレドモ、實際問題ト致シマシテハ
少シデモ出來ルダケ施行スルト云フコトニ
依リマシテ相當ノ效果ヲ舉ゲルコトガ出來
ルモノデゴザイマスカラ、其申サウ云フ關
聯ノアル條項ヲ除キマシテモ、他ノ條項ニ
於キマシテ之ヲ施行シテ效果ヲ舉ゲルコト
ガ出來ルト云フコトダケハ、少シデモ施行
タシテモ是ガ效果ヲ舉ゲルコトガ出來ルト
云フ點ヲ御了承ラ下サイマシテ、御願ヒ致
シタイト存ズルノデゴザイマス

○阪本鉉之助君 前日來此第七條ノコトニ
付テ大分問題ガ起テ居ルノデアリマスガ、
花柳病豫防法ノ前例モアルト云フコトデア
リマスガ、マダ外ニモアルカモ知レマセヌ
ガ、頗ル惡イ先例デアッテ、ソレハモウ今日
以後御廢メニナック方ガ宜カラウト思ヒマ
ス是ハ此内閣ダケニ付テ申スノデヤナイ、

由來政府ハ府縣以下ノ費用ヲ要スルコトハ
一向御頓著ナク法令ヲ御出シニナル、事ノ
大藏省ト折衝ニ關スル事柄ハ暫ク棚ニ上ゲ
テ置ク、是ハ政府ノ誠ニ惡例ニナッテ居ルノ
デアル、此法案ノ如キモ著シク其コトガ見
エテ居ルノデアリマス、政府ノ都合、國庫
ノ都合ノ付カヌヤウナ法令ハ殘念ナガラ出
サヌト云フ御方針ニ今後ハアリタイト思フ
ノデアリマス、無論内務大臣ハ地方ノ經濟
ヲ御監督ニナッテ居ルカラサウ云フ不深切
ナル御考ハゴザイマスマイト存ジマスガ、
ト云フ、ソレハ直チニモウ地方費、府縣費
及市町村費ニ影響シテ來ル、殊ニ近頃ハ此
地方法モ非常ニ逼迫ヲ致シテ居ル經濟デアル、
コトデアリマスカラ、若シ一部分ヲ施行イ
タシテモ是ガ效果ヲ舉ゲルコトガ出來ルト
教員ノ俸給マデモ値切ル、若クハ渡サヌト
云フヤウナ有様ニナッテ居ル場合ニ如何ニ
寄生蟲病ノ豫防ガ必要デアル、花柳病ノ豫
防ガ必要デアルトハ申シナガラ、其申ニ割
込ンデ行ツテ法律デ以テ之ヲ施行シロ、國庫
ハ當分ノ間都合ガ惡イカラ補助セヌ、誠ニ
ドウモ不都合ナコトデヤナイカト存ジマス
ルガ、此點ニ付テ内務大臣ハドウ御考ニナッ
テ居ルノデアリマセウカ、此案ヲ決スル上

ラ、幸ニ御出席ノ機會ニ於テ一應御伺ヒ致
シタイ
○國務大臣(安達謙藏君) 只今御話ノヤウ
ナコトガ全然ナイトハ申シマセヌ、併シ其
點ハ十分注意ヲ拂ヒマシテ、中央デ負擔方
困難デスカラ地方ニソレヲ轉嫁セシムルト
ノ都合ノ付カヌヤウナ法令ハ殘念ナガラ出
サヌト云フ御方針ニ今後ハアリタイト思フ
ノデアリマス、無論内務大臣ハ地方ノ經濟
ヲ御監督ニナッテ居ルカラサウ云フ不深切
ナル御考ハゴザイマスマイト存ジマスガ、
ト云フ、ソレハ直チニモウ地方費、府縣費
及市町村費ニ影響シテ來ル、殊ニ近頃ハ此
地方法モ非常ニ逼迫ヲ致シテ居ル經濟デアル、
コトデアリマスカラ、若シ一部分ヲ施行イ
タシテモ是ガ效果ヲ舉ゲルコトガ出來ルト
教員ノ俸給マデモ値切ル、若クハ渡サヌト
云フヤウナ有様ニナッテ居ル場合ニ如何ニ
寄生蟲病ノ豫防ガ必要デアル、花柳病ノ豫
防ガ必要デアルトハ申シナガラ、其申ニ割
込ンデ行ツテ法律デ以テ之ヲ施行シロ、國庫
ハ當分ノ間都合ガ惡イカラ補助セヌ、誠ニ
ドウモ不都合ナコトデヤナイカト存ジマス
ルガ、此點ニ付テ内務大臣ハドウ御考ニナッ
テ居ルノデアリマセウカ、此案ヲ決スル上

○森田福市君 私モ簡單ニ……何カ減稅委
員會トコチラト兩方ノ法案デ御尋ネスルカ
ラ妙ニ御見エニナルカモ知ラヌガ、斯ウ云
云フヤウナコトノナイヤウニ注意イタシテ
居リマスガ、大分色ミナコトニ付キマシテ
單リ此問題バカリデハゴザイマセヌガ、御
話ノ通リノコトガゴザイマセヌカラ、其邊
ノ中央及地方ノ負擔ノ區分ト申シマスカ、
ト云フ、ソレハ直チニモウ地方費、府縣費
及市町村費ニ影響シテ來ル、殊ニ近頃ハ此
地方法モ非常ニ逼迫ヲ致シテ居ル經濟デアル、
コトデアリマスカラ、若シ一部分ヲ施行イ
タシテモ是ガ效果ヲ舉ゲルコトガ出來ルト
教員ノ俸給マデモ値切ル、若クハ渡サヌト
云フヤウナ有様ニナッテ居ル場合ニ如何ニ
寄生蟲病ノ豫防ガ必要デアル、花柳病ノ豫
防ガ必要デアルトハ申シナガラ、其申ニ割
込ンデ行ツテ法律デ以テ之ヲ施行シロ、國庫
ハ當分ノ間都合ガ惡イカラ補助セヌ、誠ニ
ドウモ不都合ナコトデヤナイカト存ジマス
ルガ、此點ニ付テ内務大臣ハドウ御考ニナッ
テ居ルノデアリマセウカ、此案ヲ決スル上

○森田福市君 私モ簡單ニ……何カ減稅委
員會トコチラト兩方ノ法案デ御尋ネスルカ
ラ妙ニ御見エニナルカモ知ラヌガ、斯ウ云
云フヤウナコトノナイヤウニ注意イタシテ
居リマスガ、大分色ミナコトニ付キマシテ
單リ此問題バカリデハゴザイマセヌガ、御
話ノ通リノコトガゴザイマセヌカラ、其邊
ノ中央及地方ノ負擔ノ區分ト申シマスカ、
ト云フ、ソレハ直チニモウ地方費、府縣費
及市町村費ニ影響シテ來ル、殊ニ近頃ハ此
地方法モ非常ニ逼迫ヲ致シテ居ル經濟デアル、
コトデアリマスカラ、若シ一部分ヲ施行イ
タシテモ是ガ效果ヲ舉ゲルコトガ出來ルト
教員ノ俸給マデモ値切ル、若クハ渡サヌト
云フヤウナ有様ニナッテ居ル場合ニ如何ニ
寄生蟲病ノ豫防ガ必要デアル、花柳病ノ豫
防ガ必要デアルトハ申シナガラ、其申ニ割
込ンデ行ツテ法律デ以テ之ヲ施行シロ、國庫
ハ當分ノ間都合ガ惡イカラ補助セヌ、誠ニ
ドウモ不都合ナコトデヤナイカト存ジマス
ルガ、此點ニ付テ内務大臣ハドウ御考ニナッ
テ居ルノデアリマセウカ、此案ヲ決スル上

ラ、幸ニ御出席ノ機會ニ於テ一應御伺ヒ致
シタイ
○森田福市君 私モ簡單ニ……何カ減稅委
員會トコチラト兩方ノ法案デ御尋ネスルカ
ラ妙ニ御見エニナルカモ知ラヌガ、斯ウ云
云フヤウナコトノナイヤウニ注意イタシテ
居リマスガ、大分色ミナコトニ付キマシテ
單リ此問題バカリデハゴザイマセヌガ、御
話ノ通リノコトガゴザイマセヌカラ、其邊
ノ中央及地方ノ負擔ノ區分ト申シマスカ、
ト云フ、ソレハ直チニモウ地方費、府縣費
及市町村費ニ影響シテ來ル、殊ニ近頃ハ此
地方法モ非常ニ逼迫ヲ致シテ居ル經濟デアル、
コトデアリマスカラ、若シ一部分ヲ施行イ
タシテモ是ガ效果ヲ舉ゲルコトガ出來ルト
教員ノ俸給マデモ値切ル、若クハ渡サヌト
云フヤウナ有様ニナッテ居ル場合ニ如何ニ
寄生蟲病ノ豫防ガ必要デアル、花柳病ノ豫
防ガ必要デアルトハ申シナガラ、其申ニ割
込ンデ行ツテ法律デ以テ之ヲ施行シロ、國庫
ハ當分ノ間都合ガ惡イカラ補助セヌ、誠ニ
ドウモ不都合ナコトデヤナイカト存ジマス
ルガ、此點ニ付テ内務大臣ハドウ御考ニナッ
テ居ルノデアリマセウカ、此案ヲ決スル上

上ハ御尋ハ致シマセヌガ、我ミハ其積リデ
此案ヲ決シタイト思ヒマス、是ダケ申上げ
テ置キマス

ラ……是ハ矢張リ中央ノ事務費ガ殖エテ來
テ御因リニナッテ居ルト大藏大臣ハ感ゼラ
レテ居ルガ、地方ノ方ハ減税委員會デノ御
話デハ大藏大臣ハ一向其點ヲ考ヘテ居ラ
費、其他斯ウ云フ色ミナ傳染病デアルトカ、
何デアルトカ、數ヘル違ノナイ程義務費ガ
アルノデアリマス、其義務費ヲモウ土木デ
アルトカ、其他ノ費用ハ成ルベク使ハナイ
ヤウニシテ居ラテ、現在ハ義務費ヲ如何ニス
ルカ、仕方ガナイカラ更貞ノ給料ヲ値切ラ
見タリ、教員ノ給料ノ寄附ヲ強制シテ見タ
リト云フヤウナ風ニナッテ行キヨルノデア
リマスカラ、兎モ角モ實際國ノ爲政家ハ特
ニ一ツ御考ヲ願ハテ國ノ中央ノ事務費モ無
論デアリマスガ、地方ノ義務ナリノヤウナ
コトハ努メテ避ケテ戴キタイ、當分ノ間……
デモ寄生蟲病ノ豫防法ナドハ必要ナイモノ
ト思フ人ハ恐ラクハ無イト思フガ、先進國
デハ疾ウノ昔ニ斯ウ云フ法律ハ出テ居ルノ
ダケレドモ、唯問題ハ政府ガ必要デアルケ
レドモ、此法律案デ見ルト、地方費ノ分ダ
ケハ先ニシヤウ、中央ノ方ハ後カラシヤウ、
地方費ノ分ダケハ先ヘ公布シテヤラウト云

フコトバ、本法施行期日ノ問題ガ此間以來
問題ニナッテ居ルノデスガ、恐ラク是ハドナ
タガ考ヘテモコンナ差別ハイカヌ、地方費
ガ負擔ヲスルナラ中央ト一緒ニシナケレバ
此法律ハ通シテ置イテモ、費用ノ融通ガ出
來タ時ニハト云フヤウナ風ニ、此法律ヲ其
時ニナッテ公布スルト云フコトハ必要
ラヌ、サウ云タヤウニ御出シニナルノモ宜
フ風ニ見受ケラレル、又ソレデナクテハナ
イガ、折角御出シニナッテ居ルモノヲ其儘
放ツテ置クノハドウカト思フケレドモ、地方
モ負擔スル時ニ中央モ負擔スルト云フヤウ
ニ、併行シテ行クヤウナ方法ヲ執ツテ行クヤ
ウニ御考ヲ願ハナケレバナラヌト云フヤ
ウナ考ヲ持ツテ居リマス

○國務大臣(安達謙藏君) 中央ノ經費ト地
方ノ經費トノ區分ト云フコトハ、能ク考慮
シナケレバナリマセヌ、地方費ノ増加ハ能
ク分ツテ居リマスガ、何ガ一番増加スルカト
云ヘバ、教育費、ソレカラ土木費、是等ハ
地方費ノ整理ニ付テハ餘程注意ヲ拂ハナケ
レバナラヌ、所ガ儲チ著手スルトナレバ頗
ル困難ナ點ガアリマス、併シ頗ル困難ナコ
ト、ソレデ衛生費ノ負擔ハ上ニ上ラナイヤ
リト、十分ニ國民ガ注意ヲ喚起シタナラバ
阪本サン、一ツ衛生ノ問題ハサウ云フ意味
ニ於キマシテ、御考慮ヲ煩シタイト思ヒマ
ス

○阪本彰之助君 御尤デ、私モ御同感デス
ケレドモ、ソレナラバ大藏大臣ノ御説服ニ
先ヅ第一番ニナッテ居ナケレバナラヌ苦デ、
大藏省ニ對スルコトハ已ムヲ得ヌ、ソレハ
棚ニ上げテ置イテ、府縣ニダケ負擔ヲ増シ
テモ宜イト云フコトハ、内務大臣ノ言ハ當
ラヌヤウニ思フ

○國務大臣(安達謙藏君) 府縣ハ已ムヲ得
ヌト云フ意味デハアリマセヌ、大藏省ニ打ッ
突カ^タテ居リマス、併シ今日ノ大藏省ノ財政
窮乏ノコトハ御承知ノ通リデアリマスガ、
何モ彼モ地方ニ轉稼スルト云フヤウナ意思
ハ少シモ持チマセヌ、衛生費ナドハ今日デ
モ地方ニ依^タテハ相當ニ出シテ居リマスガ、
モウ少シ出シテ撲滅ヲ速ニスルト云フコト
ガ當然ナコトト思ヒマスカラ、ドウゾ一ツ
特ニ其點ハ御諒解ヲ願ヒマス、元ミ第一日
本ノ全體ヲ健康國ニ致スコトニ於テ、寄生
蟲病ノ如キハ殆ド何處ニモ無イヤウニ撲滅
シテ行キタイト云フ考デアリマス。

○森田福市君 今内務大臣ノ御話ヲ聽ク
ト、中央ノ方ノ財政ハ頗ル困^タテ居ルカラト
云フ御話デアリマス、ソレハ確ニ御困リニ
ナ^タテ居リマス、併シ地方モ同様デアルト考
ヘテ下サラナケレバ、獨リ中央ノミガ逼迫
シテ居ルニアラズ、特ニ地方ハ困^タテ居ルノ
デス、中央ハ困^タテ居^タテモ、マダ減税ヲス
ル餘地ガアル今日、ソコ^タ一ツ御考ヘニナ
レバ、減税ノ方ヲ少シ減シテデモ、大藏大
臣ノ承諾ヲ得ラレルコトハムツカシクナイ
ト思ヒマス、中央ノ財政ハ成程逼迫シテ御
困リニナ^タテ居ル、實質上御困リニナ^タテ居
ル、獨逸ノ賠償金ヲ繰上ゲテ見タリ色ミシ

テ困ラレテ居ルコトハ尤モダガ、ソレハ實
ガ、形ノ上ニハサウ現ハレテ來ル、デアル
突カ^タテ居リマス、併シ今日ノ大藏省ノ財政
窮乏ノコトハ御承知ノ通リデアリマスガ、
何モ彼モ地方ニ轉稼スルト云フヤウナ意思
ハ少シモ持チマセヌガ、五ニ均衡ヲ得テ、或ハ適當
モ少シ減ラシデモ、斯ウ云フ大切ナル
稅ヲ少シ減ラシモ、斯ウ云フ大切ナル
コトニ内務大臣ノ熱烈ナル、御熱心ナル衛
生行政ノ方ニ持^タテ行^タテ、是ハ昨年來稱ヘ
ラレテ居ルガ、然ルニ此豫算デモ四万六千
三百五圓シカ御取リニナ^タテ居ラヌト云フ
ノダカラ、私ノ想像デ甚ダ失禮ダガ、他ノ
方面ノ關係モアラウガ、現在ノ閣内ニ於ケ
ル勢力ノ關係ニ於テ、恐ラク現内閣ニ於テ
ノダカラ、私ノ想像デ甚ダ失禮ダガ、他ノ
内務大臣ガ一口仰シヤ^タラバ、大藏大臣モ
ヘコタレテ出スト、勢力ノ關係カラ見テ思
ハルカラシテ、斯ウ云フ問題ハ全ク大キ
ナ問題デナイカラ、實際是ハ必要ナコトダ、
寄生蟲ヲ豫防スルコトハ必要ナコトデス、
從^タテ市町村ニモ縣ニモ相當犧牲ヲ負ハス
ガ、僅カ其中六分ノ一ノ問題デアルカラ、
斯様ナ問題ハ同時ニ、本法律ヲ公布レテ、
ト云フダケノ勇氣ト覺悟ト元氣トヲ以テ
ヤ^タテ見タラ出來ヌコトハナイト思ヒマス、
中央ノ財政ガ誠ニ逼迫シテ居ルカラ中央ノ
方ハ失敬シヤウ、地方ノ方ハ何トカスルダ
ラウ、デ法律ヲ作^タテヤラウ、内務大臣ノ肚

ノ底ハ決シテソンナコトデナイト存ジマス
ガ、形ノ上ニハサウ現ハレテ來ル、デアル
カラ茲ヲ一つ、チャント御決定ニナレヌカ
知レマセヌガ、五ニ均衡ヲ得テ、或ハ適當
ニシテ之ヲ負擔サシタラドウカト思フカラ、
詰リ地方モ中央モトモ^タニ負擔スルナラ
負擔スル、セヌ時ニハド^タチモセヌト云フコ
トニダケハ肚ヲ決メテモラハヌト工合ガ惡
ノイト私ハ思フ、モウ一ツソレカラ尙ホ御考
慮ヲ願ハナケレバナラヌノハ、第五條、第
七條ノ問題ヲ多少變更シテ六分ノ一ヲ四分
ノ一位ニシテヤ^タテハドウデス、市町村ノ相
當實際ノ財政狀態ハ内務大臣ニハ私ハ分ラ
スコトハナイト思フ、地方ノ財政ハ眞ニ行
詰^タテ居ル、是ハ間違ナイ、ソンナコトヲ云
ヘバ衛生行政ハソレハ必要ダ、命ガ大事カ
物ガ大事カト云ヘバ理窟ダガ、地方ハ實際
困^タテ居ルト云フコトハ、ロ^タ言ハズシテ、
午前十時五十一分散會
出席者左ノ如シ
委員長 侯爵大久保利武君
副委員長 阪本彰之助君
委員
候爵松平 康昌君
子爵實吉 安純君
子爵米倉 昌達君
男爵紀 俊秀君
若林 賀藏君
森田 福市君
○委員長(侯爵大久保利武君) ソレデハは
テ散會イタシマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○委員長(侯爵大久保利武君) ソレデハ是
テハ如何デスカ